

平成29年度事業計画

1 基本方針

当協会は平成5年7月に設立、平成6年から順次施設整備に努め、現在、名古屋市内に「なごやかハウス」を12ヶ所、「単独デイサービスセンター」を11ヶ所開設、運営している。また、平成21年4月から軽費老人ホーム名古屋市清風荘の指定管理者として管理運営をしている。その後、平成22年度に名古屋市の外郭団体改革により自主・自立の社会福祉法人としてスタートをした。

平成28年3月に策定した第5次経営計画では、ご利用者の人格の尊重と自立支援に向けた介護、中長期的な視点に立った経営基盤の確立、喫緊の課題である人材確保・育成及び定着、また将来を見据えた当協会の在り方等、取り組むべき課題について掲げ、具体的取り組みを進めているところである。平成29年度においても下記の点を重点に引き続き取り組みを進める。

2 重点事項

(1) ご利用者の人格の尊重と自立支援に向けた介護

ご利用者一人ひとりが、最期まで自分らしく意思を尊重され、ご本人の希望に沿った生活を送ることができるよう、「優れた専門性に基づく高品質な介護」の確立を目指した研修を実施し、排泄ケア、口腔ケア等の充実、また、介護事故の防止を図る。また、自立支援に向けたサービスの提供を目指し、認知症ケアの充実を図るため、認知症介護実践者研修修了者率を引き上げる。さらに、個別リハビリの充実を図るため、特別養護老人ホームに常勤の機能訓練指導員を順次配置し、機能訓練体制の充実を図る。

(2) 中長期的な視点に立った経営基盤の確立

法人のスケールメリットを活かした物品の共同購入等、効果的な経費執行を継続するとともに、持続的な事業運営ができるよう大規模修繕計画に基づき、福原・春田・鶴舞の建物改修、設備の更新を行う。また、新規施設の開設及び新規事業の開始を含め、新たな事業展開について検討する。

(3) 人材の確保・育成及び定着

就労人口が減少し、人材不足が深刻化する中、優秀な人材を確保していくことが喫緊の課題となっている。各種就職フェアへの参加等、様々なリクルート活動などに積極的に取り組むとともに、介護職場のイメージ向上や当協会で働く魅力を広くアピールするため、広報活動の強化を行い、協会の「見える化」を進め、ブランド力を高めることで安定した人材の確保につなげる。

また、新規採用職員に対しての指導方法を法人内で統一し、今後の自立支援介護への取り組みを進めるためにも、組織的、計画的な業務指導を実施し、その育成と定着化を目指す。

(4) 地域住民、地域社会への貢献事業の推進及び地域との連携促進

地域に根ざした施設・法人となるよう地域に向けた講座や、施設見学会、介護者教室の実施を通じて、地域住民、ボランティアの方々との交流を図る。また、名古屋市社会福祉協議会との連携による「なごや・よりどころサポート事業」へ引き続き参画し、実施可能な施設から順次、施設の機能や特色を活かした居場所づくりやサロンの提供等を進めていく。

(5) 透明性の高い事業運営及び積極的な情報の発信

法人ホームページより、財務状況、求職者へ向けた情報の発信等各種情報を積極的に公開する。また、各施設独自の取組などを広く知っていただけるよう、各施設においてホームページの作成等を行い、広く情報を発信し、施設の「見える化」を図る。

(6) 業務継続計画の策定と実効性の確保

近い将来に発生することが予想される南海トラフを震源域とする大規模震災を想定した業務継続計画(BCP)を施設ごとに策定し、訓練やシミュレーションを通して実効性を確保する。

(7) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法の一部改正により、経営組織のあり方の見直しや事業運営の透明性の向上、適正かつ公正な支出管理、地域における公益的な取組を実施する責務、内部留保の明確化と福祉サービスへの再投下等、社会福祉法人のあり方が大きく見直されている。

当協会では今後も適時的確に情報を収集しながら対応する。

(8) 中長期的に取り組む課題についての検討

今後の社会動向を踏まえつつ中長期的な経営課題に対応していくため、当協会では事務局長を委員長とする「中長期経営計画策定委員会」を平成28年度に設置し、検討を行っているところである。今後は、中長期経営計画の骨子や計画を具体的に進めるための工程表等、計画の策定にあたって、職員との共通理解を深めながら、引き続き検討を進めていく。

3 実施する事業

(1) 介護保険事業

第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム、第二種社会福祉事業である短期入所事業、通所介護事業、及び公益事業である居宅介護支援事業の4事業を実施している。平成29年度事業量の設定については、平成28年度事業実績見込み、及び大規模修繕に伴う短期入所受入制限を加味し利用率設定を行った。

各事業の施設別・事業所別の事業量は以下のとおりである。

① 特別養護老人ホーム 12施設

平成29年度は全体で、利用率 95.7%、約300,340人を見込む。

(参考：平成28年度事業計画 利用率 95.9%)

| 区 分 | 定員(人) | 利用率(%) | 延べ利用者数見込み(人) |
|-------------|-------|--------|--------------|
| なごやかハウス横田 | 80 | 95.9% | 28,000 |
| なごやかハウス滝ノ水 | 80 | 96.0% | 28,030 |
| なごやかハウス出来町 | 60 | 95.0% | 20,800 |
| なごやかハウス福原 | 60 | 96.0% | 21,020 |
| なごやかハウス希望ヶ丘 | 80 | 95.5% | 27,880 |
| なごやかハウス名西 | 80 | 96.0% | 28,030 |
| なごやかハウス三条 | 80 | 95.0% | 27,740 |
| なごやかハウス岳見 | 50 | 96.0% | 17,520 |
| なごやかハウス野跡 | 80 | 95.0% | 27,740 |
| なごやかハウス名楽 | 80 | 97.0% | 28,320 |
| なごやかハウス丸池 | 80 | 95.0% | 27,740 |
| なごやかハウス神宮寺 | 50 | 96.0% | 17,520 |
| 合 計 | 860 | 95.7% | 300,340 |

②短期入所事業 12事業所

平成29年度は全体で、利用率 84.9%、約62,870人を見込む。

※定員変更 横田 30 ⇒ 15 (平成29年4月)

(参考：平成28年度事業計画 利用率 77.3%)

(なごやかハウス福原については、大規模修繕に伴う入所受入制限を行う。)

| 区 分 | 定員(人) | 利用率(%) | 延べ利用者数見込み(人) |
|-------------|-------|--------|--------------|
| なごやかハウス横田 | 15 | 81.7% | 4,470 |
| なごやかハウス滝ノ水 | 20 | 81.0% | 5,910 |
| なごやかハウス出来町 | 15 | 90.0% | 4,920 |
| なごやかハウス福原 | 20 | 69.8% | 5,090 |
| なごやかハウス希望ヶ丘 | 20 | 85.0% | 6,200 |

| | | | |
|------------|-----|-------|--------|
| なごやかハウス名西 | 19 | 90.0% | 6,240 |
| なごやかハウス三条 | 20 | 90.0% | 6,570 |
| なごやかハウス岳見 | 10 | 94.0% | 3,430 |
| なごやかハウス野跡 | 20 | 88.0% | 6,420 |
| なごやかハウス名楽 | 10 | 85.0% | 3,100 |
| なごやかハウス丸池 | 20 | 84.0% | 6,130 |
| なごやかハウス神宮寺 | 14 | 86.0% | 4,390 |
| 合 計 | 218 | 84.9% | 62,870 |

③通所介護事業 21事業所

平成29年度は全体で、利用率 80.0%、約165,770人を見込む。

※定員変更 浦里 24 ⇒ 26 (平成28年10月)

橋本 20 ⇒ 18 (平成29年4月; 地域密着型)

(参考: 平成28年度事業計画 利用率 80.5%)

| 区 分 | 定員(人) | 利用率(%) | 延べ利用者数見込み(人) |
|----------------|-------|--------|--------------|
| なごやかハウス横田 | 35 | 80.0% | 8,650 |
| なごやかハウス滝ノ水 | 35 | 78.0% | 8,460 |
| なごやかハウス出来町 | 35 | 78.0% | 8,430 |
| なごやかハウス福原 | 35 | 85.0% | 9,220 |
| なごやかハウス希望ヶ丘 | 38 | 82.0% | 9,660 |
| なごやかハウス名西 | 32 | 77.0% | 7,660 |
| なごやかハウス三条 | 40 | 75.0% | 9,300 |
| なごやかハウス岳見 | 38 | 81.0% | 9,540 |
| なごやかハウス野跡 | 38 | 78.0% | 9,150 |
| なごやかハウス丸池 | 32 | 83.0% | 8,200 |
| デイサービスセンター大金 | 27 | 92.0% | 7,670 |
| デイサービスセンター星ヶ丘 | 28 | 83.0% | 7,180 |
| デイサービスセンター春田 | 38 | 89.0% | 10,450 |
| デイサービスセンター橋本 | 18 | 77.8% | 4,320 |
| デイサービスセンター浦里 | 26 | 82.7% | 6,640 |
| デイサービスセンター鶴舞 | 27 | 79.0% | 6,590 |
| デイサービスセンター松軒 | 27 | 75.0% | 6,270 |
| デイサービスセンター向島 | 33 | 70.0% | 7,130 |
| デイサービスセンター平和が丘 | 30 | 78.0% | 7,230 |
| デイサービスセンター猪高台 | 30 | 72.0% | 6,670 |
| デイサービスセンター香流橋 | 28 | 85.0% | 7,350 |
| 合 計 | 670 | 80.0% | 165,770 |

④居宅介護支援事業 10事業所

平成29年度は約7,140件を見込む。

| 事業所名 | 介護支援専門員数(人) | 延べ取扱い件数(件) |
|-------------|-------------|------------|
| なごやかハウス横田 | 2 | 720 |
| なごやかハウス滝ノ水 | 3 | 1,332 |
| なごやかハウス出来町 | 2 | 816 |
| なごやかハウス福原 | 2 | 672 |
| なごやかハウス希望ヶ丘 | 3 | 1,332 |
| なごやかハウス名西 | 1 | 444 |
| なごやかハウス三条 | 1 | 456 |
| なごやかハウス岳見 | 1 | 468 |
| なごやかハウス野跡 | 1 | 444 |
| なごやかハウス丸池 | 1 | 456 |
| 合計 | 17 | 7,140 |

(2) その他事業

第一種社会福祉事業である軽費老人ホーム（ケアハウス）の設置経営及び名古屋市からの委託事業である高齢者世話付き住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業がある。また、平成21年4月より指定管理者として軽費老人ホーム名古屋市清風荘を運営している。平成26年4月より、喀痰吸引等研修事業を実施し、適切にたんの吸引等を行うことができる介護職員の養成を図っている。

①軽費老人ホーム（ケアハウス） 5施設

身体機能の低下が認められる方や高齢のため独立して生活するには不安のある方に入所していただき食事を始め日常生活の便宜を提供する施設であり、入所者からの利用料と名古屋市からの補助金で運営している。

| 施設名 | 単身用(室) | 二人用(室) | 入所定員計(人) | 備考 |
|---------|--------|--------|----------|----|
| ケアハウス福原 | 11 | 2 | 15 | |
| ケアハウス名西 | 26 | 2 | 30 | |
| ケアハウス三条 | 16 | 2 | 20 | |
| ケアハウス野跡 | 24 | 3 | 30 | |
| ケアハウス名楽 | 13 | 1 | 15 | |
| 合計 | 90 | 10 | 110 | |

②高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業

単身あるいは2人家族の高齢者向けの配慮をした名古屋市営シルバー住宅に、生活援助員（8人）を派遣して入居者の安否確認や生活相談に応じる、住宅行政と福祉行政の連携による事業である。

| 施設名 | 所在区 | 派遣対象市営住宅 | 入居定員(戸数) |
|-------------|-----|------------|------------|
| なごやかハウス希望ヶ丘 | 千種区 | 希望ヶ丘シルバー住宅 | 27人（21戸） |
| | | 霞ヶ丘シルバー住宅 | 30人（23戸） |
| | | はざまシルバー住宅 | 28人（23戸） |
| なごやかハウス野跡 | 港区 | 東稲永シルバー住宅 | 30人（23戸） |
| | | みなと東シルバー住宅 | 22人（19戸） |
| | | みなと西シルバー住宅 | 33人（24戸） |
| | | みなと南シルバー住宅 | 50人（42戸） |
| なごやかハウス神宮寺 | 港区 | 神宮寺シルバー住宅 | 19人（14戸） |
| 合計 | | 8住宅 | 239人（189戸） |

③軽費老人ホーム 名古屋市清風荘（指定管理）

自炊ができない程度の身体機能の低下がある方又は高齢などのため独立して生活するには不安のある方で、家族による援助を受けることが困難な方を対象とする施設であり、名古屋市からの指定管理料で運営するものである。

指定期間は、平成21年4月から平成31年3月までの10年である。

| 施設名 | 単身用(室) | 二人用(室) | 入所定員計(人) | 備考 |
|---------|--------|--------|----------|----|
| 名古屋市清風荘 | 136 | 12 | 160 | |

④喀痰吸引等研修事業

愛知県知事から登録研修機関としての登録を受け、喀痰吸引等研修事業を実施し、適切にたんの吸引等を行うことができる介護職員の養成を図る。

実施場所 基本研修(講義50時間と演習) 本部事務局研修室

実地研修 なごやかハウス12施設

定員 1クールあたり16名(年間3クール実施)

受講資格 介護業務に従事している職員

研修講師 愛知県たんの吸引等にかかる指導者養成伝達講習を修了した看護師